

会 議 録

(6-1)

会 議 の 名 称		令和7年度第3回春日部市総合振興計画審議会		
開 催 日 時		令和7年10月21日（火）	開 会	午後2時00分
			閉 会	午後3時30分
開 催 場 所		コミュニティ棟1階 ひだまりホール		
議長(会長等)氏名		宣 賢奎		
出席者	委員氏名	(出席人数：14人) 浅見 貴則、厚川 雅信、新井 義昭、伊澤 秀雄、角辻 直美、木下 芳郎、宣 賢奎、田口 修由、立花 建一、長嶋 佐央里、長本 貞治、長谷川 肇之、早川 芳夫、吉田 理子 (50音順敬称略)		
	説明者その他	(出席人数：9人) 総合政策部長 川村 明 総合政策部次長兼政策企画課長 渡邊 賢秀 政策企画課政策企画担当主幹 小山 裕一 政策企画課政策企画担当主幹 星 大輔 商工振興課企業誘致担当主幹 田口 浩 商工振興課企業誘致担当主査 北川 利治 環境経済部参事兼観光振興課長 添田 智則 観光振興課観光振興担当主幹 四方田 和宏 住宅政策課長 塚田 明		
	事務局	(出席人数：7人) 総合政策部長 川村 明 総合政策部次長兼政策企画課長 渡邊 賢秀 政策企画課政策企画担当主幹 小山 裕一 政策企画課政策企画担当主幹 星 大輔 政策企画課政策企画担当主任 土居 昌弥 政策企画課政策企画担当主事 加藤 清峻 政策企画課政策企画担当主事 濱崎 友香		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 第2次春日部市総合振興計画後期基本計画、第2期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗に対する「市民評価」 4 事務連絡 5 閉会 (全て公開)		

一部公開・非公開 の場合はその理由	☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：
配 布 資 料	会議次第 令和7・8年度 春日部市総合振興計画審議会委員名簿 令和7年度第3回春日部市総合振興計画審議会 座席表 【資料①】重点・再検討事業シート（市民評価記載） 【資料②】「市民評価」実施概要 【資料③】各グループ市民評価資料
会議録の作成方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録
会議録署名の指定	会長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者 議 長 委 員 委 員 議 長 事務局	【開会】 【会長あいさつ】 【議事】 (1) 第 2 次春日部市総合振興計画後期基本計画、第 2 期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗に対する「市民評価」 ≪資料①から③に基づき説明≫ ただいまの説明について意見等がありますか。 ≪なし≫ ≪ A ・ B ・ C グループごとに市民評価実施≫ 各グループのとりまとめ結果について、事務局から報告をお願いします。 ○ A グループ 「No.143 観光振興事業」について報告します。 本事業の成果指標が情報発信に関するものであることから、観光についてと情報発信についての二つの面からご意見をいただきました。 まず情報発信についての主な意見としては、「アカウントの発信目的やターゲットをを明確化させた方が効果的である」「市役所からの発信だけでなく、市民や事業者を巻き込んだプロモーションが効果的である」などがありました。 また観光についての主な意見としては、「新たなイベントを打ち出すだけでなく、既存のイベントのブラッシュアップも必要である」「インフラやデジタル、既存の観光資源なども有効活用していくべき」といったご意見がありました。、評価基準の見直しをするべきであると考える」などがありました。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	○Bグループ 「No.154 企業誘致推進事業」について報告します。 主な意見として、「庄和インター周辺の産業指定区域の廃止に伴い、計画や指標の見直しが必要」「雇用機会の拡大や税収の増加が見込め、地域経済にプラスとなる、生産的な企業の誘致をして欲しい」「鉄道高架に合わせるなど、都市計画やまちづくりと連携し、春日部駅西口の生活基盤エリア等、中心市街地への企業誘致も進めて欲しい」などがありました。
事務局	○Cグループ 「No.177・181 空家等対策推進事業」について報告します。 主な意見として、「景観維持のお願いや利活用の案内を窓口で行う」「地域ごとに活用を目標を設定する」「空き家として放置してしまう原因を除去・低減するために、空き家の利活用を適切に選択できる仕組みづくりを構築する」「街中の空き家についてのPRや啓発活動を実施する」などがありました。
議 長	各グループの結果について意見等がありますか。
委 員	《なし》
議 長	市当局においては、委員の皆様からいただいた意見等をしっかり受け止めて、今後の政策に生かしてください。
議 長	続きまして、令和6年度の施策、総合戦略 及び 重点プロジェクトに対する総括をしたいと思います。
議 長	令和6年度の施策に対する総括は、 「達成度がA以上となった施策が全体の88.9%となったことは、概ね順調であると評価します。 また、基本目標5「地域の資源を活かした魅力あふれるまち」において、観光資源の魅力向上と来訪者の滞在環境の充実として、「ぷらっとかすかべ」外国人来館者数は24,553人となり、目標値を大きく上回りました。 全国的なインバウンド需要増という社会情勢の影響もありますが、春日部市観光協会による「クレヨンしんちゃんスタンプ巡り」など、各種事業の推進による誘客効果が現れたものと評価します。 今後は、来訪者が春日部に長く滞在し、地元で消費してもらうための施策や事業が必要と考えます。 一方で、基本目標6「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」において、空き家リノベーションに関する申請件数が低下しています。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	今後もますます空家の増加が予想されるため、さらなる施策や事業の検討が必要と考えます。 今後もまちの将来像の実現に向けて、不安定な社会情勢など世の中の変化に柔軟に対応しつつ、各施策を推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委 員	《承認》
議 長	それでは、施策に対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。
議 長	続いて、令和6年度の総合戦略に対する総括は、 「達成度がA以上となった施策が全体の87.8%となったことは、進捗は概ね順調であると評価します。 特に、基本目標4「安心安全で魅力ある地方創生戦略」において、65歳健康寿命が目標値に対して、男女ともに100%を達したことは評価します。心身ともに健康であることは、生きていくうえで最も大切なことです。事業の一層の普及を図り、健康づくりと病気予防につながる施策を推進してください。 また、基本目標3「地域力を高める地域創生戦略」において、郷土の歴史と文化遺産の保存と活用において、文化遺産への理解・関心度が目標値に対して227.1%となり大幅に上回ったことは評価します。特に小さい頃から歴史に触れ、歴史学習を行い郷土愛を育むことは大切であると思います。 今後も、本市の目指すべき人口の将来展望を実現するため、各施策をバランスよく推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委 員	《承認》
議 長	それでは、総合戦略に対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	最後に令和6年度の重点プロジェクトに対する総括は、 「目標達成率が80%以上の割合が87.2%となり、進捗は概ね順調であると評価します。 特に「健康をはぐくむまちプロジェクト」においては、フレイルチェック測定開催回数が目標値に対して112.5%となったことは評価します。フレイルの兆候を早期に発見し、介護予防事業等につなげるため、事業の認知度を広める情報発信を検討いただき、さらなる推進を期待します。 一方、「子育て世代に選ばれるまちプロジェクト」においては、ママパパ学級受講率が低下しています。ママパパ学級は、その次の世代の教育に向けてのスタートとなる重要な事業と捉えるため、参加率向上と内容の充実についてさらなる強化を図っていただきたいと思います。 今後も各事業を着実に推進し、まちの将来像「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」の実現に向けて、5つのプロジェクトを推進してください。」 としたいと考えますが、よろしいでしょうか。
委 員	《承認》
議 長	それでは、重点プロジェクトに対する審議会としての評価は、さきほどの総括のとおりとさせていただきます。 【事務連絡】 【閉会】

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和7年11月13日

署名者の職・氏名 春日部市総合振興計画審議会 会長 宣 賢奎（原本は自著）